

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 9月27日

事業所名 放課後等デイサービス うりずん

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	0	0	・静かな活動と動く活動と分けた活動を実施中。	・約100㎡を広々と活用している。 ・運動スペース、学習スペースを分室対応により実施中。
	2	職員の配置数は適切である	3	1	0		・新たに職員採用した。 ・適切に実施中。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3	1	0		・介護老人保健施設のため、問題はない。 ・全体的にバリアフリー化対応。畳間にある畳の厚さが段差として存在する。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	1	3	0		・改善が必要であれば話し合いを行っているが全てにおいて改善はされていない。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	0	3	1		・今回より初めて実施するため、業務改善には至っていない。 ・口頭にて報告、連絡、相談をしながら改善に向け実施中。アンケートは今回、初となる。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	0	2	2		・公開していないため、早急に実施する。 ・HP準備中。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	2	2		・外部評価を行っていないため、早急に実施したい。 ・未実施。
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3	1	0		・他の施設に1日研修をした。 ・研修の情報提供や参加の希望があれば対応してもらえる。 ・定例会議、日々の会議にて情報共有を実施中。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4	0	0		・終礼や会議等で情報等もふまえて作成できていると思う。 ・会議で話し合い、計画を作成することができている。 ・保護者様と報告、連絡、相談をしながら計画を作成、見直し等を実施中。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	0	3	1		・複雑な行動等でのツール利用は保護者様の情報共有を活用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	3	1	0		・決定前の担当全員で確認を行っている。 ・毎月、職員がローテーション立案、作成している。 ・特性支援を考慮しながら事前に立案をチームで作成し全職員に確認をしている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	2	2	0		・年間行事やイベント等への参加等を取り入れながら行っている。 ・毎日の参加人数を想定しながら作成している。 ・月間予定表を作成する中で考慮している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	0	3	1		・1日のスケジュール等は設定できているが個別までは至っていない。 ・1日のスケジュールは設定できている。今後は一人ひとりの課題も細かに設定していきたい。 ・未実施。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	2	2	0		・利用児童少数のため、今後、集団活動を配慮する。 ・一日一日の参加児童を想定しながら作成している。 ・計画は実施中。利用児童は少数であるため適宜に配慮している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	2	1	1		・朝礼、終礼以外にも適時情報交換をしている。 ・打ち合わせは行っているが内容や役割分担までは確認できていない時がある。 ・必ずミーティングを行い、業務日誌も共有できている。 ・実施中であるが実行として未実施が多々あり、改善を要する。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	1	2	1		・終礼で行っている。経験不足の面は深めてゆく。 ・終礼等で確認できない時には業務日誌を確認することで対応している。 ・毎回参加はできていない。業務日誌で確認している。 ・共有は実施中。共有し、理解、次の展開につなげているか、改善を要する。	
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	0	3	1	・独自資料「記録の書き方」を参照し、改善につなげるように努める。	・支援の改善を話しあってゆく。 ・行っているが改善も必要だと思ふ。 ・支援内容を時折、確認しながら支援記録をとっている。 ・検証は実施中。改善につながる実行としては弱い。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4	0	0		・適切に行えていると思う。 ・会議にて、全職員で見直しを行っている。 ・職員間、報告、連絡、相談を実施中。見直し等も実施あり。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	2	2	0		・関わりとルーティンを考慮し、支援を実施中。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3	1	0	・関係機関との連携を把握するために、児童指導員等の同席も参画することもある。	・主に児発管が参加している。 ・児発管、職員、参画を実施中。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	3	1	0		・連絡は密に行っている。子どもの学習能力などの情報交換は少ない。 ・必要な時は担当者会議等をも依頼している。 ・送迎時、必ず担任の先生と学校の様子を共有している。 ・常に顔を合わせて報告、連絡、相談を実施中。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	0	3	1		・医療的ケアが必要な子供の受け入れがない。 ・未実施。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	1	1	2		・努めているがむずかしい。 ・今後、情報共有に努めていきたい。 ・対象とする利用児童が少ない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	0	2	2		・対象とする利用児童が少ない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	1	2		・必要に応じて受けられれば良いと思う。 ・助言はいただいて支援につなげているが連携は稀薄である。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	0	4		・今まではないが今後機会が持てたらよいと思う。 ・今後、機会があれば参加したい。 ・稀薄である。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	0	3	1		・参加はしたいがハードルが高く、未実施。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4	0	0		・送迎時にできるだけ直接伝えることでできていると思う。 ・送迎時に日々の様子を伝えるように心がけている。 ・送迎時、等、口頭にて学校た当所の利用状況を報告実施中。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	0	3	1		・今後必要になると思う。 ・当所の支援を自宅でもとり入れ、共有しながら実施中。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	3	1	0		・児発管が対応。 ・児発管にて対応できている。 ・考慮された報告、連絡、相談は改善を要する。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	1	3	0		・児発管が対応。 ・相談に応じる時間を設けることができていない。 ・場面に合った支援を繰り返し実施中。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	0	4		・今後実施予定。 ・現時点で保護者会が開催できていない。 ・未実施。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	0	3	1		・情報共有はできているが迅速かつ適切とまではいえない。 ・苦情があった際は職員で共有し、対応しているがそれを保護者まで周知するまでは至っていない。 ・組織的な苦情対応は稀薄である。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	1	0		・個別に放デイでの様子をお知らせしている。 ・日々の放デイでの様子を写真撮り、保護者へお渡ししている。 ・活動等予定表を毎月発行、適時活動状況等を写真として提示している。
	35	個人情報に十分注意している	4	0	0		・日々気を付けるように心がけている。 ・固有名詞は出さないよう気をつけている。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	3	1	0		・活舌が悪いのでことばの訓練などしている。 ・都度確認するように気をつけている。 ・ゆっくり丁寧にわかりやすく伝えるように心がけている。 ・利用児童には表情をみながら反響言語的な伝え方をしている。保護者様には、声を聞いて伝えるように心がけている。

		チェック項目	はい	どちらとも えない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	1	3		・現時点ではなしか、今後は地域との交流を図りたい。 ・未実施。
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	1	2	1		・保護者への周知はできているかわからない。 ・稀薄な周知である。わかりやすく伝えるように努める。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	2	2	0		・法人全体で行っている。 ・資料参照での実施あり。具体的に実行性の高い訓練を実施したい。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	2	2	0		・基本的な内容の研修を実施。 ・実施中。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	0	3	1		・対象とする利用児童がいない。今後、想定を含め、工程を全職員で確認する。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	0	3	1		・対象とする利用児童がいない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	1	2	1		・会議にて全職員で共有している。 ・業務日誌等を共有して活用している。